

2026年 9月 16日

消化器外科で「直腸がん人工肛門造設患者における腸内細菌叢解析」に参加された患者さんへ

「直腸がん人工肛門造設患者における腸内細菌叢解析」で得られた細菌 DNA シーケンスデータの公的データベース登録について

岐阜大学医学部附属病院消化器外科では、既にご参加いただいた下記研究で得られた便検体由来の細菌 DNA シーケンスデータを、公的データベースへ登録する予定です。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

研究の対象：2023年4月1日～2024年3月31日の間に、岐阜大学医学部附属病院で直腸癌手術に伴う人工肛門造設術を受け、「直腸がん人工肛門造設患者における腸内細菌叢解析」への参加について文書で同意された方。

研究期間：2023年5月8日～2025年3月31日

研究目的・データベース登録の目的・利用方法：

本研究では、直腸癌手術前、一時的人工肛門保有中及び人工肛門閉鎖後に採取した便を用いて、腸内細菌叢の状態と変化を解析しました。研究成果の検証可能性を確保し、今後の研究に活用できるようにするため、便検体から得られた細菌 DNA のシーケンスデータを、国立遺伝学研究所が運営する DDBJ Sequence Read Archive (DRA) に登録し、公開します。DRA に登録されたデータは、国内外の研究者が閲覧又は取得し、別の研究に利用する可能性があります。論文には、DRA から付与されるアクセッション番号を記載します。

公的データベースに登録する情報の項目：

DRA に登録する情報は、以下のシーケンスデータ及び登録に必要な最小限の技術情報のみです。

便検体由来の細菌 DNA の 16S rRNA 遺伝子 V1-V2 領域のアンプリコンシーケンスデータ (FASTQ ファイル)、公開用に新たに付した試料番号、便由来であること、解析対象領域、シーケンサー等。公開前にヒトゲノム由来配列の混入がないことを確認し、含まれる場合は除去します。

氏名、患者 ID、住所、生年月日、年齢、性別、診断名、病期、既往歴、検査結果、画像所見、病理所見、治療内容、手術情報、合併症、転帰、検体採取日等の、個人を直接識別できる情報及び診療情報は登録しません。公開用試料番号と院内の研究用番号との対応表も公開しません。

公的データベースへの登録・公開を開始する予定日：

変更申請の承認後、本情報公開文書による拒否の機会を設けた後
データベース登録を希望されない場合

このデータベース登録に関して、新たに患者さんに行っていただくことはなく、費用もかかりません。登録を希望されない場合は、DRA への登録前までに下記の連絡先へお申し出ください。お申し出があった方のデータは登録対象から除外します。お申し出によって、将来にわたり当科での診療・治療に不利益を受けることはありません。登録後であっても可能な範囲で登録データの削除を依頼しますが、既に国内外の第三者が取得したデータ、解析に使用されたデータ又は公表済みの研究成果から、該当するデータを完全に回収又は削除できない場合があります。本変更は、岐阜大学大学院医学系研究科医学研究等倫理審査委員会で審査・承認され、研究機関の長の許可を得た後に実施します。

研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反

研究から生じる知的財産権は研究者及び岐阜大学に帰属し、研究対象者には生じません。本研究の結果及び解釈に影響を及ぼすような利益相反はありません。

研究責任者

岐阜大学大学院医学系研究科医科学専攻外科学講座消化器外科・小児外科学分野

氏名：松橋 延壽

共同研究者

岐阜大学医学部附属病院 消化器外科

職名・氏名：助教 洞口 岳

連絡先

岐阜大学医学部附属病院 消化器外科

電話番号：058-230-6235

氏名：林 弘賢

【苦情窓口】

岐阜大学医学系研究科・医学部 研究支援係

〒501-1194

岐阜県岐阜市柳戸 1 番 1

Tel：058-230-6059

E-mail：rinri@t.gifu-u.ac.jp